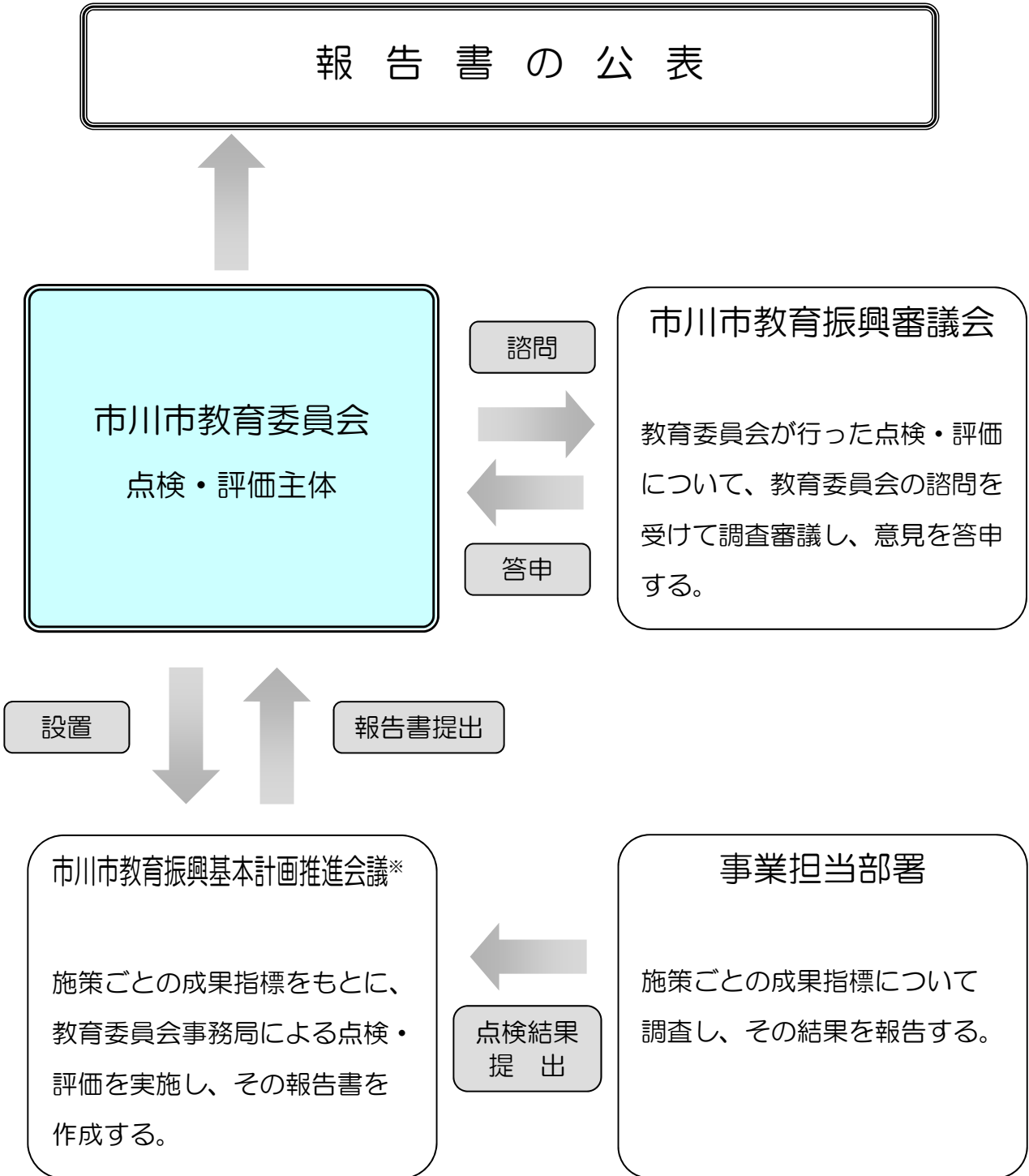


IV 資料

1 点検・評価体制



※市川市教育振興基本計画推進会議…市川市教育振興基本計画の進行管理及び見直しを円滑に進めるために、教育委員会事務局内に設置された会議組織。教育次長を議長とし、教育委員会事務局各部の部長・次長・参事・筆頭課長で組織する。

2 市川市教育振興審議会設置根拠

市川市教育振興審議会条例

(設置)

第1条 本市に、地方自治法（昭和22年法律第67号）第138条の4第3項の規定に基づき、市川市教育振興審議会（以下「審議会」という。）を置く。

(任務)

第2条 審議会は、次に掲げる事項について、教育委員会の諮問に応じ調査審議するとともに、必要に応じ建議することができる。

- (1) 教育基本法（平成18年法律第120号）第17条第2項の規定により定める教育振興基本計画に関する事項
- (2) 地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第26条第1項の規定に基づく教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況についての点検及び評価に関する事項

(組織)

第3条 審議会は、委員10人以内で組織する。

- 2 審議会に、特別の事項を調査審議させるため必要があるときは、臨時委員を置くことができる。

(委員及び臨時委員)

第4条 委員及び臨時委員は、次に掲げる者のうちから教育委員会が委嘱する。

- (1) 学識経験のある者
 - (2) 学校教育の関係者
 - (3) 幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校又は特別支援学校に在学する幼児、児童又は生徒の保護者
 - (4) 地域における教育の向上に資する活動を行う者
- 2 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。
 - 3～5 (略)

第5条～第9条 (略)

附 則

(施行期日)

- 1 この条例は、平成23年4月1日から施行する。
(市川市特別職の職員の給与及び報酬並びに旅費及び費用弁償に関する条例の一部改正)
- 2 (略)

《中略》

附 則 (平成29年3月16日条例第10号)

この条例は、平成29年4月1日から施行する。

3 審議会への諮問及び答申

(1) 諮問書

令和4年7月11日

市川市教育振興審議会
会長 天竺 茂 様

市川市教育委員会
教育長 田中 庸 恵



令和3年度の教育委員会の権限に属する事務の管理及び
執行の状況についての点検及び評価について（諮問）

市川市教育振興審議会条例第2条第2号の規定に基づき、下記の事項について、貴審議会の意見を求めます。

記

1 諮問事項

令和3年度の教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況についての点検及び評価について

2 諮問理由

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第26条第1項の規定に基づく令和3年度の教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況についての点検及び評価を行うに当たり、同条第2項の規定に基づき、教育委員会が実施した当該点検及び評価（別添諮問資料）について、貴審議会の意見を求めるものです。

(2) 答申書

令和 4 年 8 月 8 日

市川市教育委員会
教育長 田中庸恵 様

市川市教育振興審議会
会 長 天竺 茂

令和 3 年度の教育委員会の権限に属する事務の管理及び
執行の状況についての点検及び評価について（答申）

令和 4 年 7 月 11 日付けで市川市教育振興審議会に諮問のあった標記の件に
ついて、当審議会において審議した結果、下記のとおり答申いたします。

記

教育委員会が行った点検及び評価は、妥当である。

ただし、次に掲げる施策の評価については、以下のとおりとされたい。

1. 施策 1-1-3 読書教育の推進

学習活動に図書が活用が適切に組み入れていることから、施策の
評価を○（施策の実現が概ね図られてきている）に変更されたい。

2. 施策 3-11-1 教育の ICT 環境整備

全児童生徒にタブレットの配布等が完了し、環境整備が整えられ
たことから、施策の評価を◎（施策の実現が図られてきている）に
変更されたい。

1 審議経過

当審議会は、令和4年7月11日、教育委員会から「令和3年度の教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況についての点検及び評価について」諮問を受けた。

この諮問は、教育委員会が地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条第1項の規定に基づく令和3年度の教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況についての点検及び評価を行うに当たり、同条第2項の規定に基づき、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るため、教育委員会自らが行った点検及び評価について、当審議会の意見を求めたものである。

教育委員会が行った点検及び評価については、その結果を取りまとめた「教育委員会点検・評価報告書(案)」の提示を受けたところであり、その方法は、教育委員会の活動状況と、教育基本法第17条第2項の規定に基づき定めた市川市における教育の振興のための施策に関する基本的な計画である「第3期市川市教育振興基本計画」(平成31年1月策定)が示す施策を対象として、教育委員会による点検及び評価が行われたものである。

そこで、当審議会における調査審議は、「教育委員会点検・評価報告書(案)」に記載された点検結果及び施策の評価を基に、教育委員会が行った点検及び評価が妥当であるか否かを調査審議するとともに、今後の点検及び評価に向けた意見を取りまとめることとした。

そして、本日、本答申書のとおり答申するに至ったものである。

2 今後の点検及び評価に向けた提言

教育委員会の点検・評価は、効果的な教育行政の推進と、教育の一層の振興を図ることを目的としている。そのため、教育の成果を適切に評価することが重要であることから、以下のとおり提言する。

- (1) 新型コロナウイルス感染症拡大等の特別な状況下においては、施策の評価に際して、取組実績をより丁寧に評価することを、今後も考慮されたい。
- (2) 成果指標の数値では進捗状況を捉えにくい施策については、取組内容を質の面からも評価するよう検討されたい。
- (3) 進捗が著しい施策については、現市川市教育振興基本計画において当初設定した成果指標を段階に応じて見直すなど、施策の展望を見据えた指標のあり方を検討されたい。
- (4) 相互に関連のある施策については、つながりを考慮して評価を行えるよう検討されたい。

以上

市川市教育振興審議会

会 長 天笠 茂

副会長 石田 清彦

委 員 田中 孝一

委 員 柳澤 幸江

委 員 五十嵐 祐子

委 員 田代 美香絵

委 員 松本 浩和

委 員 山田 博美

委 員 富家 薫

委 員 尾崎 えみ子

令和3年度の教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価
点検・評価報告書

令和4年9月発行

編集・発行／市川市教育委員会

〒272-8501 千葉県市川市南八幡2丁目20番2号

電話：047-334-1111（代表）

<http://www.city.ichikawa.lg.jp/>

